

# 大木喬任関係文書目録

2016年公開分

2016年10月作成

国立国会図書館憲政資料室

## 大木喬任関係文書(2016年公開分)目録【凡例】

- ・大木喬任関係文書目録(2016年公開分)は、1001番から始めた。
- ・大木喬任関係文書目録(2016年公開分)は、書簡、書類の順に並べられている。
- ・書簡の配列は宛先の五十音順とし、同一の宛先の書簡はそのなかで作成者の五十音順で並べた。
- ・作成者・年代等で、推定したものには〔 〕を付した。

※本目録は、季武嘉也氏(国立国会図書館利用者サービス部客員調査員)が作成したものである。

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	付属資料
1001	赤司欽一書簡	赤司欽一	大木喬任	[明治 年]5月31日	断行派も延期派も自分たちが多数と主張しているの、調査したところ別紙の通り	墨書	巻紙	1通	
1002	伊藤博文書簡	伊藤博文(宮内卿)	大木喬任(参議)	明治17年3月28日	皇后が御夫人をお召しになられたので参内の有無を連絡されたし	墨書	巻紙	1通	
1003	岩倉具視書簡	岩倉具視	大木喬任(参議)	[明治12年]8月16日	18日に拙宅に臨御あり、陪食に御招待する	墨書	巻紙	1通	
1004	岩倉具視書簡	岩倉具視	大木喬任(参議)	[明治 年]5月2日	別紙鹿兒島県裁判所長島らの上申書は事実なのか、御存じならお教え下されたし	墨書	巻紙	1通	
1005	巖谷龍一書簡	巖谷龍一	大木喬任	[明治 年]2月1日	中邨一件は先方と細君とも協議結了、御安心下されたし	墨書	巻紙	1通	
1006	大浦兼武書簡	大浦兼武	大木喬任	[明治7年]2月9日	(前切れ)追而佐賀の大勢大に挽回、邦家の為大慶至極	墨書	巻紙	1通	
1007	大浦兼武書簡	大浦兼武	大木喬任	[明治 年]2月10日	別紙の通り電報あり、しかるべくお願いする	墨書	巻紙	1通	
1008	大久保利通書簡	大久保利通(内務卿)	大臣・参議	[明治6年]2月22日	別紙の通り出陣先より報告あり	墨書	内務省用箋	1通	野津鎮雄「二月二十二日戦地より再報告」内務省・本営宛、1通
1009	大久保利通書簡	大久保利通(内務卿)	大臣・参議	[明治6年]2月22日	佐賀県参事森長義は賊派を起用するなど不都合少なからず、免官にすべし	墨書	内務省用箋	1通	
1010	九鬼隆一書簡	九鬼隆一	大木喬任	[明治 年]2月29日	3月3日の晚餐に招待したし	墨書	巻紙	1通	
1011	坂部長照書簡	坂部長照	大木喬任	[明治 年]11月16日	御帰藩前にお話ししたき件あり、明夕お伺い致したし	墨書	巻紙	1通	
1012	三条実美書簡	三条実美(太政大臣)	大木喬任(参議)	明治16年9月6日	増宮章子内親王、別紙のような容体なのでご機嫌伺いに参上すべし	蒟蒻版、墨書	便箋	1通	書簡写、1枚
1013	白根専一書簡	白根専一	大木喬任	[明治 年] 月2日	新聞の件、器械を除き1500円にて買い入れに決定、その旨佐賀県知事に電報した	墨書	巻紙	1通	

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	付属資料
1014	周布公平書簡	周布公平	大木喬任	[明治 年]6月13日	恩給法は枢密院に付する必要なく上奏の運びとなる	墨書	巻紙	1通	
1015	関新平書簡	関新平	大木喬任	[明治 年]1月3日	御多祥で超年おめでたし	墨書	巻紙	1通	
1016	高木秀臣書簡	高木秀臣	大木喬任	[明治 年]3月13日	彼の件は刑事告発すべきと思われ、小崎や井手らが姑息の考えに説破されたる結果処理を誤ったと思われる	墨書	巻紙	1通	
1017	高木秀臣書簡	高木秀臣	大木喬任	[明治 年]6月22日	今夕6時伺ふべしとの貴書拝見、伺います	墨書	巻紙	1通	
1018	鶴田皓書簡	鶴田皓	大木喬任 (司法卿)	[明治 年]9月21日	長崎県で裁判上の問題多く、一般の疲弊となる勢い、御配慮を願う	墨書	巻紙	1通	
1019	中村純九郎書簡	中村純九郎	大木喬任	[明治 年]	民党総代森本代議士が副島先生をお招きする件につき、副島が病を理由に断ったのは貴慮とのこと	墨書	巻紙	1通	
1020	西山真平書簡	西山真平	大木喬任	[明治 年]9月19日	元老院書記生賀来重敏義、東京府に転任のところ、一時枢密院に採用されるように願いたし	墨書	巻紙	1通	
1021	西山真平書簡	西山真平	大木喬任 (議長)	[明治 年]10月8日	金井之恭議官より別紙意見書差上げるよう申し渡されたので送付す	墨書	巻紙	1通	
1022	東伏見宮嘉彰親王書簡	東伏見宮嘉彰親王	大木喬任	明治15年4月10日	13日晚餐会に御出席を願う	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1023	兵頭正懿書簡	兵頭正懿	大木喬任	[明治 年]閏10月28日	省中では御用多なので参堂して彼はお伺い致したし	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1024	ボアソナード書簡	ギュスターヴ・ボアソナード	[大木喬任]	明治7年3月7日	法律学教授を私に依頼なしとのこと、非常に残念	墨書	内務省用箋	1綴	
1025	松方正義書簡	松方正義	大木喬任 (文部大臣)	[明治 年]5月31日	今夜御来宅のところ、最早その必要なし	墨書	巻紙	1通	
1026	松本書簡	松本	大木喬任	[明治 年]8月31日	林半七に県政について示談す。明日の参館は頭痛のため失敬。佐賀より到来の別紙持参させる。	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	付属資料
1027	壬生基修書簡	壬生基修(副館長)	大木喬任	[明治 年]10月14日	華族学校における祝宴は19日に変更	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1028	森岡昌純書簡	森岡昌純	大木喬任	[明治 年]1月18日	お願いした吉田正義の事、御収用下され感謝にたえず	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1029	森山茂書簡	森山茂(権大書記官)	大木喬任(議長)	明治13年5月10日	柳原前光より、特命全権大使としてロシアに赴任するので、その旨を貴兄に伝えてほしいとのこと	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1030	森山茂書簡写	森山茂	大木喬任	[明治 年]12月2日	この度は登用下され感謝	墨書	罫紙	1通	
1031	吉井友実書簡	吉井友実	大木喬任	[明治 年]3月12日	書類確かに落手、松方書状の件、深川見分は明日に延期	墨書	巻紙	1通	書簡写、1枚
1032	吉井友実書簡断簡	[吉井友実]	大木喬任	[明治 年]	差出人、宛名人の部分のみの断簡	墨書	巻紙	1通	
1033	千渥書簡	千渥カ	大木喬任	[明治 年]9月26日	お願いの揮毫の件	墨書	巻紙	1通	
1034	忠芍書簡	忠芍カ	大木喬任	[明治 年]6月12日	若松県士族箕輪醇を紹介す	墨書	巻紙	1通	
1035	中金正衡書簡	中金正衡カ	大木喬任	[明治6年]2月16日	黒田少輔に面語、教部省は増員禁止なので急速に周旋を頼むとのこと	墨書	巻紙	1通	
1036	差出人不明書簡		大木喬任	[明治21年]4月10日	上野景範危篤に付位階一級昇進下さるよう希望	墨書	巻紙	1通	
1037	井上馨書簡	井上馨	大木朋子	明治20年1月11日	皇后が東京病院へ眷護するに付、病院規則書等上奏のため17日宮内省に出頭されたし	蒟蒻版、墨書	巻紙	1通	
1038	川村正平書簡	川村正平	大久保利通	[明治 年]5月6日	昨日拝借したカラス像期立御本は大きすぎるので返却す	墨書	巻紙	1通	
1039	田中致知書簡	田中致知	古賀廉造(検事)	[明治25年]2月9日	衆議院議員選挙における佐賀県の状況報告	墨書	巻紙	1通	[明治25年]2月8日付、田中致知書簡 [中村]宛、1通

請求番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	数量	付属資料
1040	寺崎書簡	寺崎	[園田安賢]	[明治4年]4月28日	佐賀県でも裁判により平穩の様子だが、岩村県令では人心折れ合い悪し。長崎県は人心折れ合い悪し。鹿児島県で異策企図する者あり。	墨書	巻紙	1通	
1041	小畑美稲判事報告書	小畑美稲		[明治7年]5月29日	井上馨の関わった尾去沢事件取調べの経緯に関する覚書、大島、河野	墨書	巻紙	1通	
1042	博愛社社員章	東伏見宮嘉彰親王(博愛社総長)	大木喬任	明治13年2月28日	大木を博愛社社員に列す	印刷、墨書	一紙	1枚	社員章写、1枚
1043	晩餐会招待者名簿			[明治15年]	来る28日晩餐会の招待者リスト	墨書	巻紙	1枚	
1044	広沢故参議疵			[明治4年1月]	広沢真臣が暗殺された際の13か所の傷口の一覧	墨書	司法省用箋	1枚	
1045	覚書			[明治 年]	「乞食」人員・教育費取調べの件	墨書	紙片	1枚	
1046	覚書写			[明治 年]	昨年来市中兵隊取締の儀	墨書	罫紙	2枚	